

BOSE

SOUNDSPORT®

WIRELESS



OWNER'S GUIDE • BRUGERVEJLEDNING
BEDIENUNGSANLEITUNG • GEBRUIKERSHANDLEIDING
GUÍA DEL USUARIO • KÄYTTÖOHJE • NOTICE D'UTILISATION
MANUALE DI ISTRUZIONI • KEZELÉSI ÚTMUTATÓ
BRUKERVEILEDNING • PODRĘCZNIK UŻYTKOWNIKA
MANUAL DO PROPRIETÁRIO • BRUKSANVISNING
คู่มือผู้ใช้ • 사용자 안내서 • 用戶指南 • 使用者指南 • 取扱説明書 • دليل المالك

安全上の留意項目

安全上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

警告/注意

- 大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。
 - ヘッドホンを使用する場合は、耳に負担をかけないように適度な音量に調節してください。
 - 再生機器の音量を下げてからヘッドホンを耳に装着し、適度な音量になるまで少しずつ音量を上げてください。
- 運転中の通話にヘッドホンを使用する場合は、携帯電話とヘッドホンの使用に関する国または地域の法令を確認し、これを遵守してください。一部の国または地域の法令では、運転中の製品の使用について、片耳だけのヘッドホンの使用など、特定の制限事項が適用される場合があります。車両を運転している時は、ヘッドホンを使用して音楽を聴いたりしないでください。
- 車道、建設現場、線路などの付近を歩いている時などにヘッドホンを使用する場合は、安全に十分注意してください。アラームや警告音などの周囲の音が聞こえるように、ヘッドホンを外すか、音量を下げてヘッドホンをお使いください。
- ヘッドホンから異常な音が聞こえる場合は、ヘッドホンを使用しないでください。そのような場合は、Boseカスタマーサービスにご連絡ください。
- ヘッドホンを長時間水に浸したり、水泳や水上スキー、サーフィンなどのウォータースポーツで使用したりしないでください。
- 熱を感じた場合、または音声聞こえなくなった場合には、すぐにヘッドホンを外してください。
- ヘッドホンを飛行機の座席端子に接続する際は、携帯電話用のアダプターは使用しないでください。使用した場合、怪我や過熱による物的損害が発生する恐れがあります。



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

- 許可なく製品を改造しないでください。
- この製品には、使用する国の法令(UL、CSA、VDE、CCCなど)に準拠した電源アダプターのみをお使いください。
- バッテリーが含まれる製品を直射日光や炎など、過度な熱にさらさないでください。

規制に関する情報

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by Bose Corporation could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with part 15 of the FCC Rules and with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This device complies with FCC and Industry Canada radiation exposure limits set forth for general population. It must not be co-located or be operating in conjunction with any other antennas or transmitters.

Meets IMDA Requirements.

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

Management Regulation for Low-power Radio-frequency Devices

Article XII

According to “Management Regulation for Low-power Radio-frequency Devices” without permission granted by the NCC, any company, enterprise, or user is not allowed to change frequency, enhance transmitting power or alter original characteristic as well as performance to an approved low power radio-frequency devices.

Article XIV

The low power radio-frequency devices shall not influence aircraft security and interfere legal communications; If found, the user shall cease operating immediately until no interference is achieved. The said legal communications means radio communications operated in compliance with the Telecommunications Act.

The low power radio-frequency devices must be susceptible with the interference from legal communications or ISM radio wave radiated devices.

 Bose Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 2014/53/EU and all other applicable EU directive requirements. The complete declaration of conformity can be found at: www.Bose.com/compliance

運用周波数帯: 2400 ~ 2480 MHz

Bluetooth® 最大送信出力 20 dBm EIRP 未満

Bluetooth Low Energy: 最大電力スペクトル密度 10 dBm/MHz EIRP 未満



使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。



This symbol means the product must not be discarded as household waste, and should be delivered to an appropriate collection facility for recycling. Proper disposal and recycling helps protect natural resources, human health and the environment. For more information on disposal and recycling of this product, contact your local municipality, disposal service, or the shop where you bought this product.



この製品のリチウムイオン充電電池の取り外しはサービス担当者にお任せください。詳細につきましては、弊社Webサイトを参照してください。



規制に関する情報

Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements						
	Toxic or Hazardous Substances and Elements					
Part Name	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent (CR(VI))	Polybrominated Biphenyl (PBB)	Polybrominated diphenylether (PBDE)
PCBs	X	0	0	0	0	0
Metal Parts	X	0	0	0	0	0
Plastic Parts	0	0	0	0	0	0
Speakers	X	0	0	0	0	0
Cables	X	0	0	0	0	0
This table is prepared in accordance with the provisions of SJ/T 11364.						
O: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement of GB/T 26572.						
X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement of GB/T 26572.						

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「7」は2007年または2017年です。

中国における輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plan 9, No. 353 North Riyang Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

EUにおける輸入元: Bose Products B.V., Gorslaan 60, 1441 RG Purmerend, The Netherlands

台湾における輸入元: Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No.10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan
Phone Number: +886 -2 -2514 7676

メキシコにおける輸入元: Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: +5255 (5202) 3545

入力定格: 5V --- 1A

Bluetoothのワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。

「Made for iPod」、「Made for iPhone」および「Made for iPad」とは、そのアクセサリがiPod、iPhone、あるいはiPadへの接続専用に設計され、アップル社が定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定された電子アクセサリであることを示します。アップル社は、本製品の機能、安全、および規格への適合について、一切の責任を負いません。このアクセサリをiPod、iPhoneあるいはiPadと共に使用すると、無線通信の性能に影響を与える場合があります。

iPad、iPhone、およびiPodはApple, Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

AppleおよびAppleのロゴはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

Android、Google Play、およびGoogle PlayのロゴはGoogle Inc.の商標です。

Bose Corporation Headquarters: 1-877-230-5639

©2017 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

はじめに

内容物の確認.....	7
ヘッドホン各部の名称.....	8
電源のオン/オフ.....	9

Bose® Connect アプリ

特長	10
----------	----

バッテリーの充電

USB ケーブルの接続.....	11
バッテリー残量の確認.....	12

ヘッドホンのステータスインジケーター

Bluetooth® インジケーター	13
バッテリーインジケーター	13

正しい装着の重要性

正しい StayHear®+ Sport チップを選ぶためのヒント	14
イヤホンの耳への装着.....	14
StayHear®+ Sport チップの交換	15

音声ガイド

組み込まれている言語.....	16
言語を変更する.....	16

Bluetooth 接続

ペアリング方法を選択する	17
モバイル機器をペアリングする	18
NFC によるモバイル機器のペアリング	19
モバイル機器の接続を解除する	20
モバイル機器を再接続する	20

目次

複数の接続を管理する

接続されている2台のモバイル機器を切り替える	21
接続されているモバイル機器を識別する	21
ヘッドホンのペアリングリストにあるモバイル機器に再接続する	21
ヘッドホンのペアリングリストを消去する	22
Bose® Connect アプリを使用する	22

ヘッドホンの操作

メディアの再生機能と音量調節機能	23
通話機能	24

補足事項

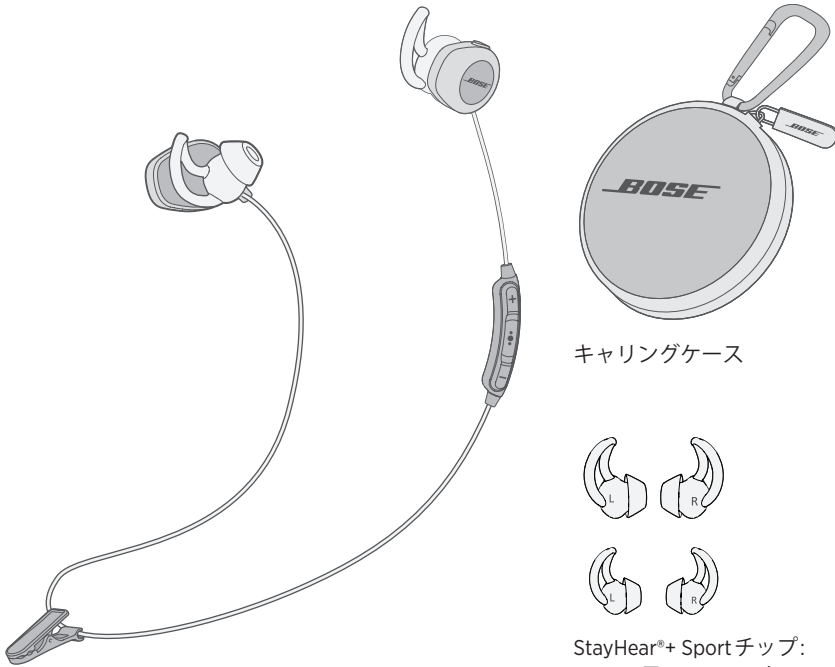
保管について	25
お手入れについて	25
交換部品とアクセサリ	25
お問い合わせ先	26
保証	26
仕様	26

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら	27
------------------	----

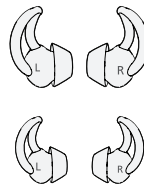
内容物の確認

箱の中身を取り出して、下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



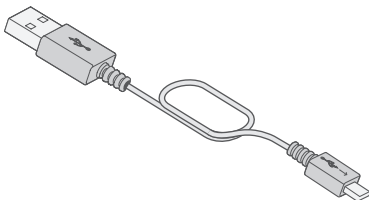
Bose® SoundSport®
wireless headphones

キャリングケース



StayHear®+ Sport チップ:
Large (黒)、Small (白)

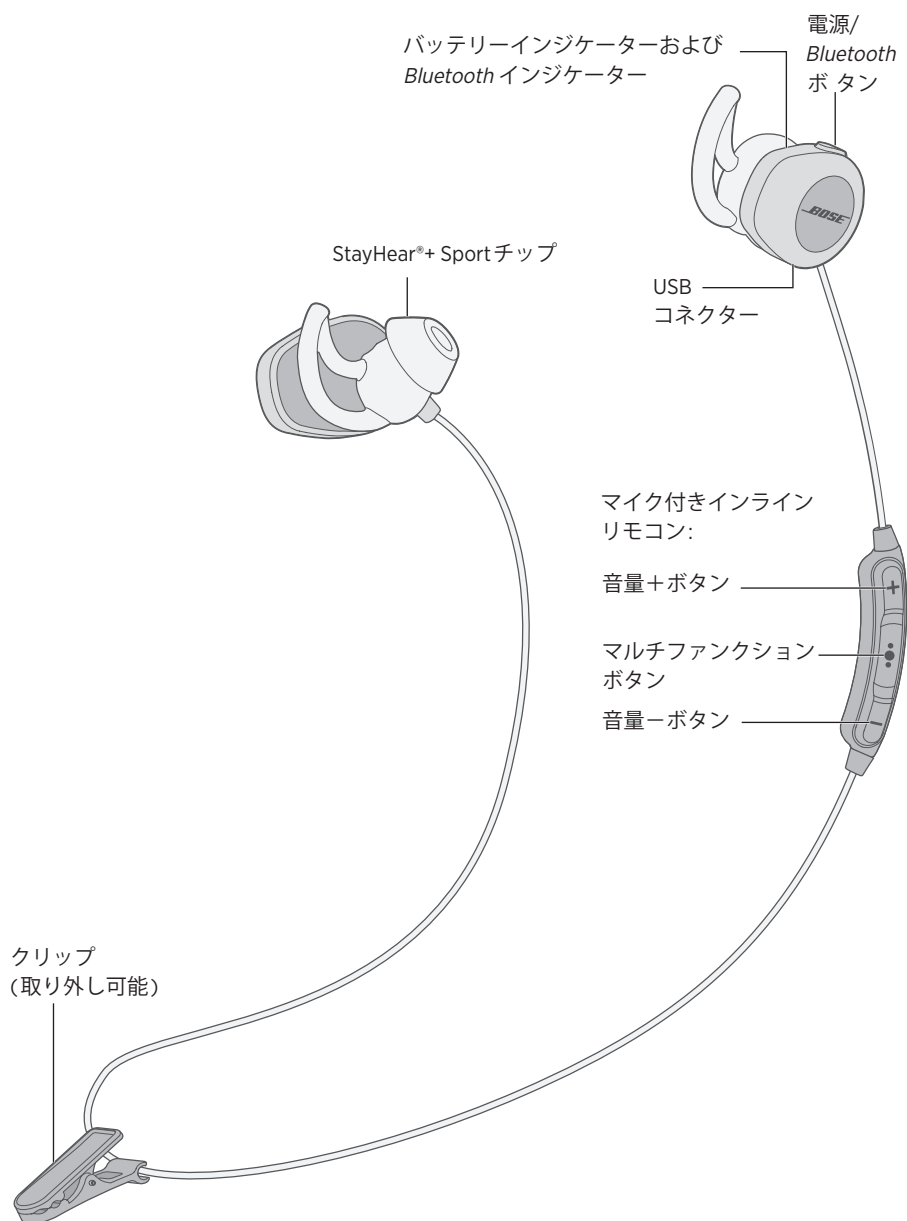
注: Medium (グレー) チップは
イヤホンに取り付けられて
います。



USB ケーブル

注: 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでのご使用はお止めください。お問い合わせ先につきましては、global.Bose.com/Support/SSW をご参照ください。

ヘッドホン各部の名称



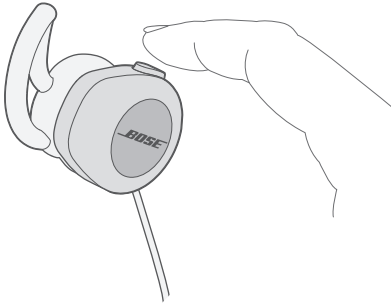
電源のオン/オフ

電源をオンにするには:

バッテリーインジケーターが緑、オレンジ、または赤(色によってバッテリー残量を表しています)に点灯するまで電源/Bluetoothボタンを押してください。

電源をオフにするには:

バッテリーインジケーターが3回点滅して、ビープ音が聞こえるまで電源/Bluetoothボタンを長押ししてください。



BOSE® CONNECT アプリ

Bose® Connect アプリで本製品の機能を活用することができます。

特長

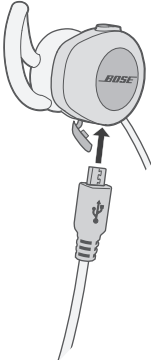
- SoundSport® wireless headphonesの能力を最大限に引き出します。
- ほとんどのApple製品およびAndroid™製品に対応し無料で提供されています。
- 1回のスワイプ操作だけでモバイル機器に簡単に接続し、複数の機器を切り替えることができます。
- 音声ガイドをON-OFFできます。
- ファームウェアアップデートで本製品を常に最新の状態に保つことができます。
- 音声ガイドの言語やスタンバイタイマーなど、ヘッドホンの設定をカスタマイズすることができます。



USB ケーブルの接続

注意: この製品には、使用する国の法令(UL、CSA、VDE、CCCなど)に準拠した電源アダプターのみをお使いください。

1. 右イヤホンの下にあるカバーを開きます。
2. USBケーブルの小さい方のプラグをUSB端子に差し込みます。



3. もう一方のプラグをUSBウォールチャージャーまたは電源の入っているパソコンに接続します。
 - 充電中はバッテリーインジケーターがオレンジに点滅します。
 - バッテリーの充電が終了すると、バッテリーインジケーターは緑に点灯します。
 - バッテリーが完全に充電されるまで、最大2時間かかります。完全に充電した場合、ヘッドホンで最大6時間使用できます。
 - 充電中はヘッドホンで音楽を聴くことはできません。

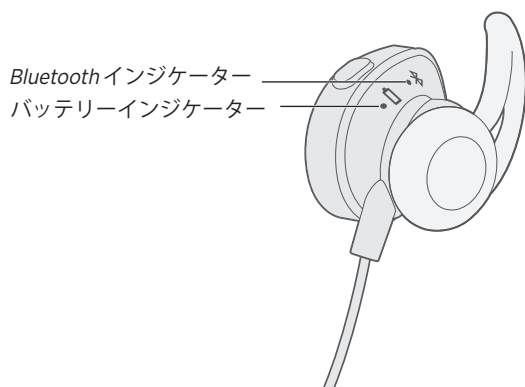
注: 充電の前に、室温が5℃～40℃の範囲内であることを確認してください。

バッテリー残量の確認

- ヘッドホンの電源をオンにする毎に、バッテリー残量を知らせる音声ガイドが流れ、バッテリーインジケーターが10秒間点灯します。また、ヘッドホンの操作ボタンを押した時も、バッテリーインジケーターが10秒間点灯します。詳しくは、「バッテリーインジケーター」(13ページ)をご覧ください。
- ヘッドホンを使用中にバッテリーの充電が必要になると、バッテリーインジケーターが赤く点滅します。
- Apple製品に接続すると、画面の右上にヘッドホンのバッテリー残量が表示されます。

ヘッドホンのステータスインジケータ

Bluetoothインジケータとバッテリーインジケータは右イヤホンの内側にあります。



Bluetooth インジケータ

インジケータの表示	システムの状態
青の点滅	ペアリングができます
白の点滅	接続中
白の点灯	接続済み

バッテリーインジケータ

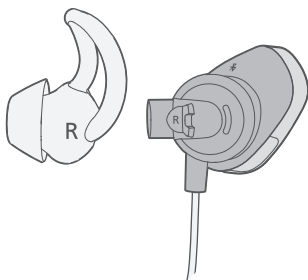
インジケータの表示	システムの状態
緑	十分に充電されている
オレンジ	バッテリー残量低下
オレンジの点滅	充電中
赤の点滅	充電が必要
赤の点灯	充電エラー、Bose カスタマーサービスに連絡してください

正しいStayHear®+ Sportチップを選ぶためのヒント

音響性能を最大限に発揮させるためには、正しいサイズのStayHear®+ Sportチップを選ぶことが重要です。左右それぞれの耳に、最も快適でぴったりフィットするサイズを選んでください。最もフィットするものを選ぶには、3つのサイズすべてを試してみた方がよいでしょう。左右の耳で異なるサイズのものが最適な場合もあります。

注：フィット感を試すには、声を出してみてください。自分の声が両耳ともこもって聞こえるはずですよ。もしそうでなければ別のサイズのチップを試してください。

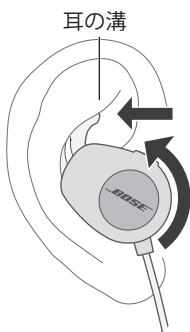
StayHear®+ Sportチップとイヤホンにはそれぞれ、**L**または**R**の印が付いています。左のイヤホンには左用のチップを、右には右用のチップをよく確かめて取り付けてください。



イヤホンの耳への装着

StayHear®+ Sportチップによって、快適で、且つイヤホンが耳にしっかりと収まります。チップのウイング部分を耳の溝にフィットさせてください。

1. StayHear®+ Sportチップが耳穴に優しく収まるようにイヤホンを差し込みます。
2. イヤホンを後ろ側に傾けてチップのウイング部分を耳の溝に入れ、しっかり止まるようにします。

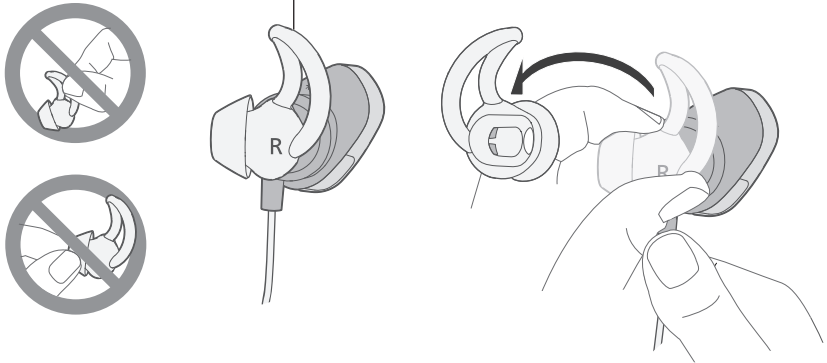


StayHear®+ Sport チップの交換

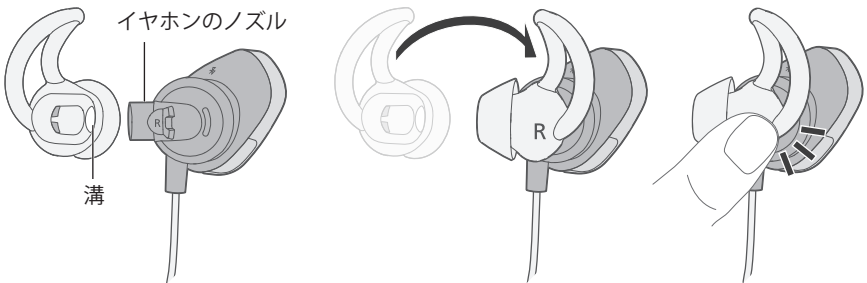
1. イヤホン本体の根元部分を持ち、取り付けられたStayHear®+ Sportチップを優しくつまみ、剥がすようにしてイヤホン本体から取り外します。

注意: StayHear®+ Sportチップを破損しないように、必ずチップ本体を持ってください。チップのウイング部分を引っ張らないでください。

イヤーチップのウイング部分



2. 新しいStayHear®+ Sportチップの溝をイヤホン本体のノズル部分に合わせて、チップをノズルにかぶせるように差し込みます。チップを押し込んで、ぴったりとはまり、正しく固定されていることを確認します。



音声ガイド

本製品には、ペアリングから接続までの手順を案内する音声ガイドが組み込まれています。

組み込まれている言語

本製品には以下の言語があらかじめ組み込まれています。

- 英語
- ドイツ語
- 韓国語
- スウェーデン語
- スペイン語
- 中国語
- イタリア語
- オランダ語
- フランス語
- 日本語
- ポルトガル語

その他の言語を確認する

今後、その他の言語が追加される場合があります。最新の言語を確認するには、Bose® Updaterをダウンロードします。
btu.Bose.comにアクセスしてください。

言語を変更する

ヘッドホンの電源を初めてオンにした時は、英語の音声ガイドが聞こえます。ガイドの言語を変更するには、次の操作を行います。

1. 最初の言語の音声ガイドが聞こえるまで、**+** ボタンと **-** ボタンを同時に長押しします。
2. **+** ボタンまたは **-** ボタンを押して、使用したい言語がアナウンスされるまで送ります。
3. 使用する言語が聞こえたら、**●●●** ボタンを長押しして選択します。

Bluetoothワイヤレステクノロジーにより、スマートフォン、タブレット、パソコンなどの音楽をワイヤレス再生することができます。モバイル機器の音楽を本製品でワイヤレス再生するには、あらかじめモバイル機器とヘッドホンペアリングする必要があります。

ペアリング方法を選択する

モバイル機器とヘッドホンペアリングするには、Bluetoothワイヤレステクノロジーを利用する方法と、Near Field Communication (NFC)機能を利用する方法があります。

NFCについて

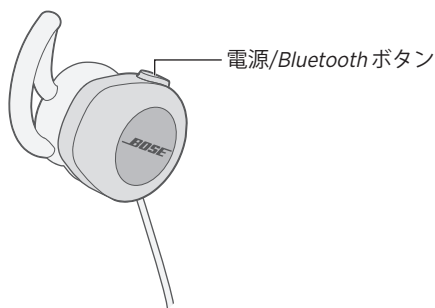
NFCは、2台のBluetooth対応機器同士をタッチするだけでワイヤレス通信を確立する機能です。お使いのモバイル機器がNFCに対応しているかどうかは、機器の取扱説明書をご覧ください。

お使いのモバイル機器がNFCによるBluetoothペアリングに対応しているかどうか分からない場合:	「モバイル機器をペアリングする」(18ページ)の説明に従ってください。
お使いのモバイル機器がNFCによるBluetoothペアリングに対応している場合:	「NFCによるモバイル機器のペアリング」(19ページ)の説明に従ってください。

注: お使いのモバイル機器がNFCによるBluetoothペアリングに対応している場合は、どちらの方法でもペアリングできます。

モバイル機器をペアリングする

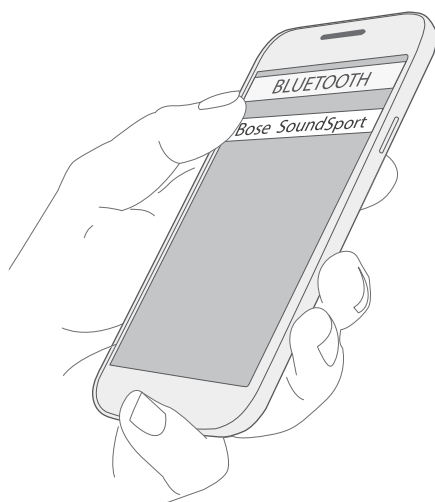
1. 音声ガイドで「ペアリングの準備が完了しました」と聞こえるか、Bluetooth インジケーターが青く点滅するまで、ヘッドホンの電源がオンの状態で、電源/Bluetooth ボタンを長押しします。



2. モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。

ヒント: 通常、Bluetooth機能は「設定」メニューにあります。

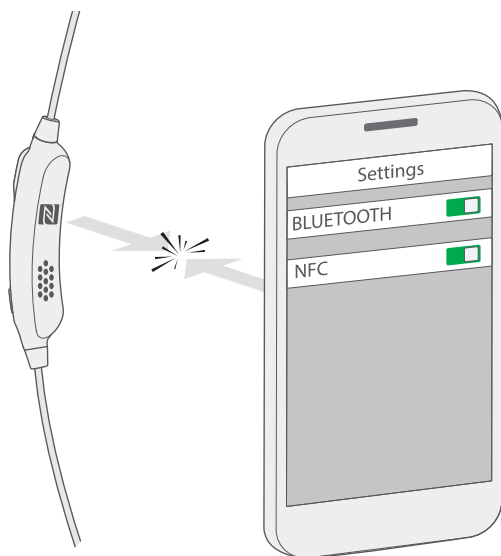
3. デバイスリストから本製品を選択します。



ペアリングされると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、Bluetooth インジケーターが白く点灯します。

NFCによるモバイル機器のペアリング

1. ヘッドホンの電源をオンにします。モバイル機器のロックを解除して、*Bluetooth* 機能と NFC 機能をオンにします。この機能の詳細については、モバイル機器の取扱説明書をご覧ください。
2. モバイル機器の NFC タッチポイントをインラインリモコンの裏側に当てます。
モバイル機器によっては、ペアリングの同意を求める音声やメッセージが出る場合もあります。



ペアリングされると、「<機器名>に接続済みです」という音声ガイドが聞こえ、*Bluetooth* インジケーターが白く点灯します。

モバイル機器の接続を解除する

- モバイル機器のBluetooth機能をオフにします。
- モバイル機器がNFCによるBluetoothペアリングに対応している場合は、モバイル機器のNFCタッチポイントをインラインリモコンの裏側に当てます。

モバイル機器を再接続する

- 本製品は電源をオンにすると、最後に接続していた2台のモバイル機器に自動的に再接続します。

注: モバイル機器が通信範囲内にあり、電源がオンになっている必要があります。

- モバイル機器がNFCによるBluetoothペアリングに対応している場合は、モバイル機器のNFCタッチポイントをインラインリモコンの裏側に当てます。

本製品は、ペアリングしたモバイル機器を最大8台まで記憶でき、同時に2台まで自動的に接続します。

注: ただし、1度に音楽を再生できる機器は1台だけです。

接続されている2台のモバイル機器を切り替える

1. 1台目のモバイル機器の再生を停止します。
2. 2台目のモバイル機器で音楽を再生します。

接続されているモバイル機器を識別する

電源/*Bluetooth* ボタンを押すと、現在接続されているモバイル機器の名前が聞こえます。

ヘッドホンのペアリングリストにあるモバイル機器に再接続する

1. 電源/*Bluetooth* ボタンを押して、現在接続されている機器名を音声で確認します。
2. 電源/*Bluetooth* ボタンを3秒以内にもう一度押すと、ヘッドホンのペアリングリストに登録されている次のモバイル機器に接続します。使用するモバイル機器の名前が聞こえるまで、手順を繰り返します。
3. 接続されたモバイル機器で音楽を再生します。

ヘッドホンのペアリングリストを消去する

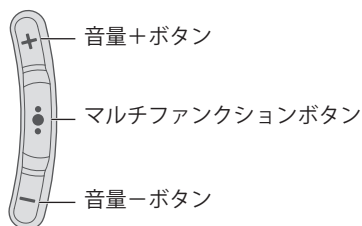
1. ヘッドホンの電源をオフにします。
2. 電源/*Bluetooth* ボタンを、「*Bluetooth* デバイスリストを消去しました」と聞こえるまで10秒間長押しします。
3. モバイル機器の*Bluetooth* リストから SoundSport wireless headphones を削除します。
すべてのモバイル機器が消去され、ヘッドホンが新しいモバイル機器とペアリング可能な状態になります。

Bose® Connect アプリを使用する

Bose Connect アプリを使用して、接続した複数の機器を簡単に管理することができます。詳しくは、「Bose® Connect アプリ」(10 ページ)をご覧ください。

メディアの再生機能と音量調節機能

ヘッドホンの操作部は右イヤホン下のインラインリモコンにあります。



機能	操作方法
再生/一時停止	●●● ボタンを押します。
トラック送り	●●● ボタンを続けて2回押します。
トラック戻し	●●● ボタンを続けて3回押します。
早送り	●●● ボタンを続けて2回押し、2回目はそのまま押し続けます。
早戻し	●●● ボタンを続けて3回押し、3回目はそのまま押し続けます。
音量を上げる	＋ ボタンを押します。
音量を下げる	－ ボタンを押します。

通話機能

機能	操作方法 (お使いのモバイル機器の仕様により異なります)
着信に応答する	●●● ボタンを押します。
通話を終了する	●●● ボタンを押します。
着信を拒否する	●●● ボタンを1秒間長押しします。
通話中の相手を保留にして割込み着信に応答する	通話中に ●●● ボタンを1回押します。
割込み着信を拒否して、現在の通話を続ける	通話中に ●●● ボタンを1秒間長押しします。
2つの通話を切り替える	2回線の通話が有効な状態で、●●● ボタンを2回押します。
グループ通話	両方の通話相手と話す場合は、●●● ボタンを1秒間長押しします。
モバイル端末の音声コントロールを使用する	通話していない時に、●●● ボタンを1秒間長押しします。 音声コントロールの互換性や使い方などの詳細については、 ご使用のモバイル機器の取扱説明書をご覧ください。
通話をミュート/ミュート解除する	通話中に + ボタンと - ボタンを同時に押します。

保管について

- 本製品を使用しない時は、電源をオフにしてください。
- 本製品を数か月以上使用しない場合は、バッテリーを完全に充電してから保管してください。
- 保管の際はヘッドホンをキャリングケースに収納してください。

お手入れについて

ヘッドホンは定期的にお手入れすることをお勧めします。

StayHear®+ Sport チップ: チップをイヤホンから外します。外したチップは水で薄めた中性洗剤で洗ってください。チップをイヤホンに取り付ける前に、水でよくすすぎ、十分に乾燥させてください。

ヘッドホンのノズル: 乾いた柔らかい布か綿棒などを使ってそっと汚れを拭き取ってください。ノズルの開口部に清掃道具を差し込まないでください。

交換部品とアクセサリー

交換部品とアクセサリーは、ボーズ製品取扱店、弊社Webサイト、またはお電話によるご注文でご購入いただけます。「お問い合わせ先」(26ページ)をご覧ください。

お問い合わせ先

本製品に関するご不明点は以下までお願いいたします。
global.bose.com/Support/SSW

保証

製品保証の詳細は弊社Webサイトをご覧ください。

製品の登録をお願いいたします。登録は弊社Webサイトから簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

仕様

入力定格: 5V $\pm$ 1A

ヘッドホンに問題が生じた場合は、下記の点をご確認ください。

- ヘッドホンの電源がオンになっていることを確認します。
- バッテリーを充電します。
- ステータスインジケーターの状態を確認します(13ページを参照)。
- モバイル機器を干渉源や障害物から離して、ヘッドホンに近付けます。
- お使いのモバイル機器がBluetoothまたはNFCによるペアリングに対応していることを確認します。

問題が解決しない場合は、次の表を参照して一般的な問題の症状と対処方法をご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

症状	対処方法
ヘッドホンとモバイル機器のペアリングができない	• モバイル機器での操作： - Bluetooth機能をオフにしてから、もう一度オンにします。 - モバイル機器のBluetoothリストからBose® SoundSport® headphonesを削除して、もう一度ペアリングし直します。 • 別のモバイル機器と接続して試してみてください(18ページを参照)。 • global.bose.com/Support/SSWにアクセスして、解説ビデオを参照します。 • ヘッドホンの電源をオフにしてから、オンにします。 • モバイル機器の電源をオフにし、オンにします。 • ヘッドホンのペアリングリストを消去します(22ページを参照)。
ヘッドホンがNFC対応のモバイル機器とペアリングできない	• お使いのモバイル機器のロックを解除して、Bluetooth機能とNFC機能をオンにします。 • モバイル機器のNFCタッチポイントを本製品のインラインリモコンの裏側に当てます。 • ヘッドホンの電源をオフにしてから、オンにします。 • モバイル機器の電源をオフにし、オンにします。

故障かな？と思ったら

症状	対処方法
音が出ない	• 本製品とモバイル機器(または音楽再生アプリ)の音量を上げます。 • 電源/<i>Bluetooth</i> ボタンを押して、接続したモバイル機器の名前を音声ガイドで確認します。正しいモバイル機器が接続されていることを確認してください。 • 別の楽曲やアプリケーションで試してみてください。 • 別のモバイル機器と接続して試してみてください(18ページを参照)。 • モバイル機器が2台接続されている場合は、1台目のモバイル機器で再生を一時停止し、2台目のモバイル機器で音楽を再生します。 • モバイル機器を2台接続している場合は、2台の機器をヘッドホンの通信範囲内(9 m)に移動してください。
音質が悪い	• 別の曲やアプリケーションで試してみてください。 • 別のモバイル機器と接続して試してみてください(18ページを参照)。 • モバイル機器を2台接続している場合は、2台目の機器の接続を解除してください。 • モバイル機器をヘッドホンに近付け、干渉源や障害物から遠ざけます。 • チップやヘッドホンのノズルの先端にごみなどが詰まっていれば取り除いてください。
ヘッドホンを充電できない	• 右イヤホンの下にあるカバーを開いて、USBケーブルの小さい方のプラグをUSB端子にしっかりと差し込みます。ケーブルの端子がヘッドホンの端子にしっかりと接続されていることを確認します。 • USBケーブルの両端をしっかりと接続し直します。 • ヘッドホンが非常に高温または低温の場所に置かれていた場合は、室温に戻してからもう一度充電してください。
StayHear®+ Sport チップが外れる	チップをイヤホンにしっかりと取り付けます(「StayHear®+ Sport チップの交換」(15ページ)を参照)。
StayHear®+ Sport チップを紛失した	イヤークリップの入手方法はBoseカスタマーサービスまでお問い合わせください。



768220-0010

BOSE

©2017 Bose Corporation, The Mountain,
Framingham, MA 01701-9168 USA
AM768220 Rev. 05